

家庭ごみガイド

令和8年2月発行



ごみ減量シンボルマーク「カーちゃん」

ごみ・し尿に関する問い合わせ、不法投棄などのご相談

東区生活環境課	☎092-645-1061	FAX 092-632-8999
博多区生活環境課	☎092-419-1068	FAX 092-441-5603
中央区生活環境課	☎092-718-1091	FAX 092-718-1079
南区生活環境課	☎092-559-5374	FAX 092-561-5360
城南区生活環境課	☎092-833-4086	FAX 092-822-4095
早良区生活環境課	☎092-833-4340	FAX 092-841-6687
西区生活環境課	☎092-895-7050	FAX 092-882-2137
西区西部出張所	☎092-806-9430	FAX 092-806-6811

粗大ごみに関する問い合わせ、申し込み

粗大ごみ受付センター ☎092-731-1153 FAX 092-731-1195

自己搬入に関する問い合わせ、申し込み

自己搬入ごみ事前受付センター ☎092-433-8234

ごみの減量・リサイクルに関すること
 環境局ごみ減量推進課 ☎092-711-4039 FAX 092-711-4823
 ごみの収集・ごみ袋に関すること
 環境局収集管理課 ☎092-711-4346 FAX 092-733-5907



環境局HP

発行:福岡市環境局ごみ減量推進課
 〒810-8620 福岡市中央区天神一丁目8番1号
 ☎092(711)4039 FAX092(711)4823
 メール: gomigenryo.EB@city.fukuoka.lg.jp



リサイクル適性

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

資源物の出し方

家庭から出る古紙(新聞、段ボール、雑がみ)などの資源物はごみとして捨てずに、公共施設の資源物回収ボックスや地域のリサイクルボックス、お住まいの地域で行われている地域集団回収などに出してください。

資源物回収場所
早わかりマップ



●公共施設の資源物回収ボックス

設置場所	東・城南・早良・西区役所、入部・西部出張所 博多・南市民センター、中央体育館	利用時間	9:00~17:00 ※年末年始(12/29~1/3)は休み
回収品目	○古紙(新聞・段ボール・雑がみ) ○紙パック(アルミ付可) ○空き缶(飲料用のアルミ缶・スチール缶) ○蛍光管 ○水銀体温計・水銀温度計・水銀血圧計 ○食用油 ○生ごみ堆肥化物 ○空きびん(飲料・調味料・化粧品などのびん) ○ペットボトル ○白色トレイ ○プチプチ®(気泡緩衝材) ○プラスチック製品 ○乾電池、コイン電池、ボタン電池 ○加熱式たばこ・電子たばこ ○小型充電式電池 ○小型電子機器(小型家電)		

●お近くの回収拠点は「資源物回収場所早わかりマップ」で校区ごとに調べることができます。

古紙

下の3つに区分して紙ひもやビニールひもなどで十字にしぼって出してください。

新聞(折り込みチラシ含む)

段ボール(中が波状になっているもの)

雑がみ 雑誌、お菓子の箱、包装紙、パンフレット、はがき、封筒、チラシなど



古紙の回収拠点

雑がみの出し方

お菓子の箱やはがきなどの小さな雑がみは、紙袋や大きめの封筒などに集めて出してください。袋の口をホッチキスで留めるなど、回収時に散らばらないよう工夫しましょう。
 ※ビニールや布、金属部分は取り除いてください。



△出せないもの

- × ビニールコーティングされた紙 × 感熱紙(レシートなど)
- × 写真 × カーボン紙(宅配便の伝票など)
- × においのついている紙(洗剤や線香の箱など)
- × 油污れがついた紙(ビザの箱、クレヨンで描いた紙など)

白色トレイ

白色の発泡スチロールで平型のもの。よく洗い、乾かして出してください。

△出せないもの

- × 色つきトレイ × 魚箱などの発泡スチロール
- × 卵パック、豆腐容器、納豆容器、カップめん容器、弁当容器



白色トレイの回収拠点

蛍光管(直管型、環型、電球型)

容器・包装紙をはずし、本体のみを出してください。

△出せないもの

- × LED × 割れた蛍光管 × 白熱電球

乾電池、コイン電池、ボタン電池

絶縁のため、両極にテープを貼って出してください。

- 乾電池(アルカリ電池、マンガン電池)
- コイン電池(型式CR、BRで始まるもの)
- ボタン電池(型式SR、LR、PRで始まるもの)

※加熱式たばこ・電子たばこも乾電池と同じボックスで回収します。



蛍光管・電池類の回収拠点

古着・古布

洗濯し、乾かした状態でビニール袋に入れて出してください。

- ポロシャツ ● Tシャツ ● スーツ ● デニム ● タオル ● シーツ など
- ※衣類のボタンやファスナーはついたまま出せますが、シーツのファスナーは外してください。大きなタオルやシーツは50cm×50cm以下に裁断してください。

△出せないもの

- × 汚れやにおいがひどいもの × 下着 × 靴下
- × 中綿のもの(ダウンジャケット・布団)
- × 厚手のもの(着物・柔道着・カーテン・毛布)
- × 革製品 × ニット × ウインドブレーカー
- × ジャージ × 蛍光色の布 × 赤い布



古着・古布の回収拠点

小型充電式電池

絶縁のため、電極や端子部分のみにテープを貼って出してください。

乾電池型の充電式電池や家電製品・OA機器などのバッテリー、モバイルバッテリーなどに使用されるニカド電池、ニッケル水素電池、リチウムイオン電池が対象です。

- 機器から取り外して、電池部分のみを出してください。(モバイルバッテリーに限り、機器ごと回収します。)
- 電池を取り外せない場合や膨張・液漏れ・破損がある場合などは、ホームページ(右記)を確認してください。



小型充電式電池の回収拠点

小型電子機器(小型家電)

回収ボックスの投入口(25cm×8.5cm)に入る大きさの電子機器

- スマートフォン ● ゲーム機 ● ハンディファン ● コード類 など
- 個人情報とはあらかじめ消去してください。
- 取り外し可能な電池は抜いてください。
- 回収した小型電子機器の取り出し、返却はできません。



小型電子機器の回収拠点

宅配便による回収

福岡市と協定を締結しているリネットジャパンリサイクル(株)が、パソコンなど約400品目の電子機器を宅配便で回収し、リサイクルしています。

料金 1,848円(税込)

(箱の三辺の合計140cm以内、重さ20kgまで)
 ただし、パソコン本体を含む回収は1箱無料

申し込み リネットジャパンリサイクル 検索

☎0570-085-800 10:00~17:00 (年末年始除く)



福岡市のごみ出しルール

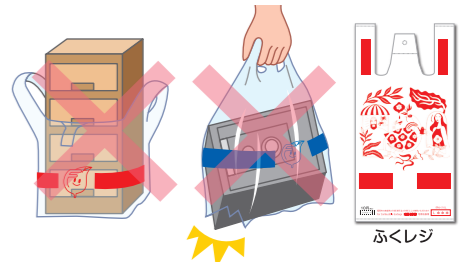
①ごみをきちんと分別しましょう

家庭ごみは「燃えるごみ」「燃えないごみ」「空きびん・ペットボトル」「粗大ごみ」の4分別です。

②福岡市指定袋に入れ、口をしっかりと結んで出しましょう

指定袋はスーパーマーケット、コンビニエンスストアなどで種類・大きさごとに10枚セットで販売しているほか、燃えるごみについては「福岡市内でごみ出しに使えるレジ袋「ふくレジ」も1枚単位で販売(10Lサイズ10円、15Lサイズ15円)しています。「袋に入る大きさ」で、「片手で持ち上げたときに袋が破れない重さ」のごみを入れて、口を結んで出してください。

※1回につき最大45Lの指定袋で10袋まで。



ふくレジ

③決められた日時と場所に出しましょう

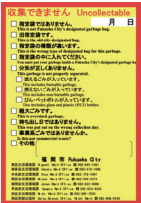
ごみ出し日は地域ごとに異なります。環境局ホームページで確認するか各区生活環境課に問い合わせてください。

種類	出す日※	出す時間	出す場所
燃えるごみ	週2回	日没(暗くなって)から夜12時までの間	●一戸建て…家の前 ●集合住宅…ごみ置き場
燃えないごみ	月1回	日没から夜12時	収集車両が通れない道に面している場合は、自治会などが指定した場所に出してください。
空きびん・ペットボトル	月1回	日没から夜12時	
粗大ごみ	事前申し込み制	申し込み時に指定された日の朝8時30分まで	ごみ置き場に置けない大きなものは申し込み時に場所を指定する場合があります。

※年末年始(12月31日~1月3日)はごみを出せません。詳しくは、市政だよりやホームページでご確認ください。

注意

会社・商店などのごみ(事業系ごみ)を家庭ごみとして出すことはできません。
 分別ルールを守らずに出されたごみは収集しません。(警告シールを貼ります)



(警告シール)

④資源物は回収場所に持ち込みましょう

古紙や古着などの資源物は地域の回収ボックスなどで回収しています。

ごみと資源物の分け方・出し方情報サイト

ごみの分別や資源物の出し方で困ったらこちら

福岡市 ごみと資源 検索



お近くの資源物回収拠点の検索もできます。

福岡市LINE公式アカウント

あなたの家のごみ出し日をお知らせしたり、捨てたいものの名前から分別方法を案内します。

LINE公式アカウント名: 福岡市

LINE ID: @fukuokacity



ごみ出しルールを守ろう！



福岡市の家庭ごみの分け方・出し方

燃えるごみ

毎週 ○・○ 曜日の夜



1回につき大45Lの指定袋で10袋まで

●台所ごみ

野菜くず、魚の骨、卵のから、貝がらなど ※十分に水切りを。



●灯油用ポリタンク (空のもの)

●せん定枝

※大量の場合はせん定枝の受け入れ施設へ持ち込んでください。



●ゴム類

●プラスチック類

食用油・洗剤の容器、発泡スチロール、プラスチック製のおもちゃ、CD、DVD、卵パック、洗面器、ハンガー、プランターなど

●紙くず

●使い捨てライター

(中身を使いきって)



●ペットのふん

※ふんは乾燥させ、ふんを入れたビニール袋などの口をしっかりと結んでください。

●布くず

●木くず

●落ち葉

●乾燥剤

●紙おむつ

※汚物は取り除いてください。

●保冷剤

●アルミ箔

●布団・毛布

●ホットカーペット

※コードは外して「燃えないごみ」の袋へ。

古紙(新聞、段ボール、雑誌やお菓子の箱などの雑がみ)や布類は資源物回収に出してリサイクルしましょう(裏面参照)。



●皮革類

靴、ベルト、カバン、財布など

●竹・木製ほうきなど

およそ1m以内かつ直径およそ5cm以内のもの

※袋からはみ出した状態で構いませんので、口をしっかりと結んでください。



指定袋に入らない大きさ、重さのものは「粗大ごみ」です。

燃えないごみ

毎月 ○回目の ○曜日の夜



1回につき大45Lの指定袋で10袋まで

●空き缶類(アルミ缶・スチール缶)

飲料や缶詰などの缶で、中身が入っていないもの



●陶磁器

茶わん、皿、置物、植木鉢など

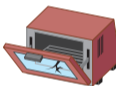
●かさ・ゴルフクラブ

およそ1m以内かつ直径およそ5cm以内のもの
※袋からはみ出した状態で構いませんので、口をしっかりと結んでください。



●家電製品

オーブントースター、炊飯器、扇風機、プリンターなど



●ガラス類

コップ、皿、ほ乳びん、窓ガラス、割れたびんなど

※割れたもの、割れやすいものは厚い紙で包み、「危険」と表示してください。



●金属類

鍋、やかん、フライパン、針金製ハンガーなど

●カイロ(使い捨て) ※使用済のみ

●包丁 ※厚い紙で包み、「危険」と表示。

●土(園芸用)

※飛び散らないようにしてください。



出し方を誤ると火災の原因となります。注意事項に従って正しく処分してください。

⚠️ 充電できる家電製品

コードレス掃除機、ロボット掃除機、スマートフォン、ハンディファンなど
※充電バッテリー部分(リチウムイオン電池などの小型充電式電池)を取り外してから出してください。取り外したバッテリーは回収拠点へ。(裏面「小型充電式電池」参照)

⚠️ スプレー缶・カセットボンベ

※必ず中身を出し切ってください。穴あけは不要です。
※中身を出す際は、スプレー缶等に記載されている注意事項をよく確認し、火の気のない風通しの良い屋外で作業してください。

⚠️ 乾電池・コイン電池

※絶縁のため、両極にテープを貼ってください。
※ボタン電池(型式SR、LR、PRで始まるもの)はごみとして出せません。回収拠点は裏面を参照。

指定袋に入らない大きさ、重さのものは「粗大ごみ」です。

空きびん・ペットボトル

毎月 ○回目の ○曜日の夜



1回につき大45Lの指定袋で10袋まで

●空きびん

飲料・食品・調味料・化粧品・家庭用常備薬などのびん

※割れたびんは「燃えないごみ」の袋へ。

※一升びん・ビールびんなどのリターナブルびんは、可能な限り、販売店に返却するか資源物回収へ。



正しい出し方

- ①キャップをはずしてください。(簡単にはずせるラベルははずしてください。)
- ②中を水で軽くすすいでください。

プラスチック製のキャップ、ペットボトルのラベルは「燃えるごみ」、金属製のキャップは「燃えないごみ」に出してください。

●ペットボトル

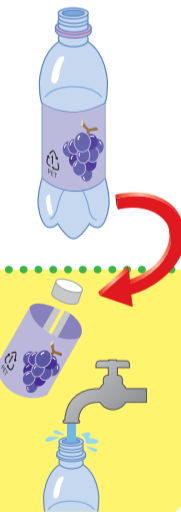
ラベルに♻️マークがついた飲料・酒類・調味料のペットボトル

ペットボトルには、ラベル部分やボトルの底などに、このマークがついています。

正しい出し方

- ①キャップとラベルをはずしてください。
- ②中を水で軽くすすいでください。
- ③横に平たくつぶしてください。

※リングははずさなくてもかまいません。



粗大ごみ

粗大ごみ受付センター ☎092-731-1153

受付時間 月曜日～土曜日(祝日含む) 9:00～17:00

毎週日曜日及び12月29日～1月3日は休み

※日曜日・祝日の翌日(午前中)は電話受付が混み合います。

つながりにくい場合はインターネット受付またはLINE受付をご利用ください。

【インターネット受付】福岡市 粗大ごみ 検索

受付時間 年中24時間受付

【LINE受付】※オンライン決済可

アカウント名: 福岡市粗大ごみ受付 (@fukuokacity_sdg)

受付時間 年中24時間受付



- 1 粗大ごみ受付センターに申し込んで、料金、持ち出す場所、収集日を確認します。収集は申し込みから1週間程度あとになります。
- 2 コンビニ(一部の店舗を除く)などで粗大ごみ処理券を申し込みます。LINE 受付



粗大ごみ処理券販売価格
300円/500円/1,000円

※品目、重さ、大きさによって必要となる処理券が異なります。

- 3 粗大ごみ処理券に受付番号(または名前)を書いて粗大ごみに貼り、収集日の朝8時30分までに、指定された場所に出してください。

※粗大ごみは昼間収集します。立ち会う必要はありません。
※回収した粗大ごみは再利用させていただく場合があります。

○まだ使えるな物はリユースショップへ



粗大ごみとは、家具や家電製品などで、1枚の指定袋に入らない大きさ・重さのものです。ものによって必要となる処理券の金額が異なります。事前に粗大ごみ受付センターに確認してください。(1回につき10点まで)

テレビやパソコンなどはリサイクルへ 燃えないごみや粗大ごみとして出すことはできません。

- エアコン ●テレビ ●冷蔵庫
- 冷凍庫 ●洗濯機 ●衣類乾燥機

- 1 買い替える時に引き取ってもらう。
- 2 購入した小売店に連絡して引き取ってもらう。(購入する小売店、過去に購入した小売店に引き取り義務があります。)

【①、②以外の方法】

- 自分で指定引取場所を持ち込む。(要事前手続き)
- 回収協力店(ヤマダデンキ)に引き取りを相談する。
- 市と協定を締結した事業者へ回収を依頼する。

●パソコン(パソコン本体、ディスプレイ)

- 1 各パソコンメーカーに依頼する。メーカー窓口の検索・自作パソコンの受付は、(一社)パソコン3R推進協会にて確認を。
- 2 リネットジャパンリサイクル(株)に依頼する。リネットジャパンリサイクル(株) ☎0570-085-800 10:00～17:00(年末年始除く)

リネットジャパンリサイクル(株)

